

毎月23日は

ノーテレビ・ノーゲーム 家読(うちどく)の日

家読(うちどく)で家族団らんの楽しいひとときを!

スマホ・ゲーム機などの様々な電子メディアの発達に伴い、総合的な学力の低下や家族間のコミュニケーション不足など、様々な負の側面が問題になっています。

このような状況の中で、子どもたちの読書活動の重要性が、社会全体で改めて指摘されるようになりました。

水巻町教育委員会においても、その重要施策のひとつとして、子どもの読書活動推進をあげ、その基本方針と具体的な施策を示した「水巻町子ども読書活動推進計画」を平成28年4月に改訂いたしました。

この計画の中で、家庭における子どもの読書活動推進と家族間の絆を深めるために、毎月23日を「ノーテレビ・ノーゲーム・家読(うちどく)の日」と定め、町全体で家読(うちどく)を推進します。

家読(うちどく)は、親子が話す時間をつくれます

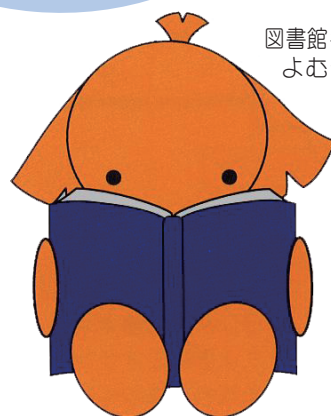
家読とは

家族で好きな本を選んで、同じ場所で一緒に本を読み、読んだ本について話をする事です。特別なルールはありません。

家族で話し合っ、毎月23日はテレビやゲーム、スマホをお休みにして、家族みんなで読書をたのしんでください。きっと話が弾んで素敵なひと時を過ごすことができますよ。

家読(うちどく)は、子どもの明るい未来を広げます

- 家族のコミュニケーションの場をつくれます。
- テレビの見過ぎ、ゲームのし過ぎに気を配るようになります。
- 親が読書をする姿を子どもに見せることができます。
- 家庭での読書習慣ができるようになります。
- 時間を有効に使うことができ、**家庭学習の基礎**が養われます。



図書館キャラクター
よむぞうくん

家族みんなで、好きな本を選んでください

水巻町図書館では、家族で読書を楽しむために適した本を年齢別に選定し、リストを作成しました。これらのリストで紹介した本は、図書館に置いてありますので、ご家族でぜひ、図書館に遊びに来てくださいね。

※このチラシは家読推進プロジェクト(公式ホームページ うちどく.com)の協力により作成しています。